



## 平成28年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エーアイティー

コード番号 9381 URL <http://www.ait-tp.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢倉 英一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 総合企画部・経理財務部担当 (氏名) 西村 司

TEL 06-6260-3450

四半期報告書提出予定日 平成27年7月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年2月期第1四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第1四半期	5,073	△1.7	306	27.3	325	29.8	201	42.4
27年2月期第1四半期	5,161	13.8	240	△32.2	250	△30.3	141	△41.6

(注) 包括利益 28年2月期第1四半期 201百万円 (102.8%) 27年2月期第1四半期 99百万円 (△69.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第1四半期	10.55	—
27年2月期第1四半期	7.41	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年2月期第1四半期	6,067	4,244	69.7
27年2月期	6,808	4,807	70.4

(参考) 自己資本 28年2月期第1四半期 4,227百万円 27年2月期 4,790百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	10.00	—	40.00	50.00
28年2月期	—	—	—	—	—
28年2月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年2月期の期末配当金の内訳 普通配当20円00銭 創立20周年記念配当20円00銭

### 3. 平成28年2月期の連結業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,314	11.3	643	5.8	660	3.3	407	8.1	21.33
通期	24,468	11.5	1,749	6.2	1,770	5.3	1,130	10.1	59.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年2月期1Q	19,754,400 株	27年2月期	19,754,400 株
② 期末自己株式数	28年2月期1Q	640,768 株	27年2月期	640,768 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年2月期1Q	19,113,632 株	27年2月期1Q	19,113,632 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用環境が改善し、景気も緩やかながら回復基調にある一方、円安による輸入製品の価格上昇等で個人消費の低迷が懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。また海外経済も、新興国の成長鈍化等の不安定要素を抱えながら推移することとなりました。

さらに、当社グループを取巻く環境においても、円安が一段と進んだことから、日用雑貨やアパレル等を主に取扱う企業に在庫調整や輸入時期を見合わせる動きが見られ、厳しい状況となりました。

このような状況下、当社グループは、それぞれの顧客のニーズに沿った国際物流の提案型営業を強化するとともに、一貫輸送のサービスの向上にも努め、通関受注を含めた新規顧客の獲得と既存顧客の取引拡大に取り組んでまいりました。さらに、日本国内外での3PL(サードパーティー・ロジスティクス)案件の獲得にも注力してまいりました。

前述のような取り組みを精力的に続ける中、国際貨物輸送の取扱量は円安による影響があった反面、円安がもたらす為替換算効果もあり、さらに前第2四半期連結累計期間以降の仕入コストの削減効果も継続し、収益を押し上げる要因となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における営業収益は5,073百万円(前年同期比1.7%減)と前年同期を下回ったものの、営業利益は306百万円(前年同期比27.3%増)、経常利益325百万円(前年同期比29.8%増)、四半期純利益201百万円(前年同期比42.4%増)と前年同期を上回る結果となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

#### ①日本

当第1四半期連結累計期間では急激な円安進行が起因となり、海上輸送での取扱コンテナ本数は、輸入で35,004TEU(前年同期比17.7%減)、輸出入合計で36,858TEU(前年同期比17.1%減)と前年同期を下回った一方で、円安によりドル建ての運賃収入は増加し、取扱コンテナ本数の減少による収益の低下要因を補う形となりました。

また通関受注では、海上輸送の減少が響いたものの、新規顧客や既存顧客への営業強化が奏功し、受注件数は13,574件(前年同期比3.0%減)と僅かな減少に留まりました。

以上の結果、日本における営業収益は3,970百万円(前年同期比5.9%減)となりましたが、売上総利益率の改善効果もあり、セグメント利益は247百万円(前年同期比45.6%増)となりました。

#### ②中国

日本向け貨物が低調な推移であったものの、現地での通関や配送等といった輸送に関連する収益が安定的に確保できたこと、及び円安に伴う現地通貨の円貨換算額が増加した結果、営業収益は1,087百万円(前年同期比17.0%増)となり、セグメント利益は、営業費用の増加により、58百万円(前年同期比16.5%減)となりました。

#### ③タイ

日本向け貨物が減少した一方で、円安による為替要因により現地通貨の円貨換算額が増加した結果、営業収益は15百万円(前年同期比10.8%増)、セグメント利益は0百万円(前年同期比13.9%減)となりました。

(注) TEU(Twenty-foot Equivalent Unit、20フィートコンテナ換算)とは、海上コンテナの数量を表す単位で、20フィートコンテナ1個分を1TEUと計算します。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (総資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ741百万円減少し6,067百万円となりました。これは主に、立替金が350百万円、受取手形及び売掛金が220百万円、現金及び預金が191百万円減少したことによるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ178百万円減少し1,822百万円となりました。これは主に、未払法人税等が271百万円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ563百万円減少し4,244百万円となりました。これは主に、四半期純利益201百万円を計上した一方で、剰余金の配当により764百万円が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成27年4月7日に公表いたしました予想数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,557,053	3,365,835
受取手形及び売掛金	1,662,352	1,441,475
立替金	1,065,541	715,068
その他	155,295	155,578
貸倒引当金	△16,994	△13,243
流動資産合計	6,423,248	5,664,713
固定資産		
有形固定資産	75,609	86,425
無形固定資産	105,220	99,031
投資その他の資産		
投資有価証券	8,933	8,958
差入保証金	191,112	203,285
その他	4,789	4,712
貸倒引当金	△55	△12
投資その他の資産合計	204,780	216,943
固定資産合計	385,610	402,400
資産合計	6,808,858	6,067,113
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	967,802	887,340
未払法人税等	389,320	117,985
賞与引当金	62,565	66,517
役員賞与引当金	18,200	4,549
その他	294,126	445,266
流動負債合計	1,732,014	1,521,658
固定負債		
退職給付に係る負債	172,961	183,361
役員退職慰労引当金	43,320	47,490
その他	53,147	70,304
固定負債合計	269,428	301,156
負債合計	2,001,442	1,822,815

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	271,140	271,140
資本剰余金	221,590	221,590
利益剰余金	4,013,324	3,450,385
自己株式	△67,928	△67,928
株主資本合計	4,438,126	3,875,187
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,809	△2,294
繰延ヘッジ損益	-	△133
為替換算調整勘定	353,750	354,812
その他の包括利益累計額合計	351,940	352,384
少数株主持分	17,347	16,726
純資産合計	4,807,415	4,244,298
負債純資産合計	6,808,858	6,067,113

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)
<b>営業収益</b>		
輸送事業収入	5,161,642	5,073,809
<b>営業収益合計</b>	<b>5,161,642</b>	<b>5,073,809</b>
<b>営業原価</b>		
輸送事業仕入	4,046,503	3,880,288
<b>営業原価合計</b>	<b>4,046,503</b>	<b>3,880,288</b>
<b>売上総利益</b>	<b>1,115,138</b>	<b>1,193,521</b>
販売費及び一般管理費	874,416	887,007
<b>営業利益</b>	<b>240,721</b>	<b>306,513</b>
<b>営業外収益</b>		
受取利息	1,417	7,311
為替差益	6,862	9,043
その他	2,003	2,852
<b>営業外収益合計</b>	<b>10,282</b>	<b>19,206</b>
<b>営業外費用</b>		
支払利息	57	95
その他	2	24
<b>営業外費用合計</b>	<b>60</b>	<b>119</b>
<b>経常利益</b>	<b>250,943</b>	<b>325,600</b>
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	85	713
<b>特別損失合計</b>	<b>85</b>	<b>713</b>
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>250,858</b>	<b>324,886</b>
法人税、住民税及び事業税	97,041	114,071
<b>法人税等調整額</b>	<b>12,024</b>	<b>9,980</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>109,066</b>	<b>124,051</b>
<b>少数株主損益調整前四半期純利益</b>	<b>141,791</b>	<b>200,835</b>
少数株主利益又は少数株主損失(△)	187	△770
<b>四半期純利益</b>	<b>141,604</b>	<b>201,605</b>

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	141,791	200,835
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△196	△484
繰延ヘッジ損益	66	△133
為替換算調整勘定	△42,329	1,211
その他の包括利益合計	△42,459	592
四半期包括利益	99,332	201,428
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	99,273	202,049
少数株主に係る四半期包括利益	59	△621

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国 (注) 1	タイ	計		
営業収益						
(1) 外部顧客に対する 営業収益	4,217,694	929,963	13,984	5,161,642	—	5,161,642
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	8,725	477,170	5,318	491,214	△491,214	—
計	4,226,419	1,407,133	19,303	5,652,856	△491,214	5,161,642
セグメント利益	169,803	70,568	350	240,721	—	240,721

(注) 1. 「中国」の区分は、中国及び香港の現地法人です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年3月1日 至 平成27年5月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国 (注) 1	タイ	計		
営業収益						
(1) 外部顧客に対する 営業収益	3,970,502	1,087,818	15,488	5,073,809	—	5,073,809
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	2,911	474,823	4,495	482,231	△482,231	—
計	3,973,413	1,562,642	19,984	5,556,040	△482,231	5,073,809
セグメント利益	247,259	58,952	301	306,513	—	306,513

(注) 1. 「中国」の区分は、中国及び香港の現地法人です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。